

長引く景気低迷の中、ややもすると企業はスポーツの勝敗を競うように目先の利益や成長に目を奪われ勝ちになります。しかし、私は、経営者にとって最も重要な責務は、長期にわたり株主に利益を与え続け、企業の本質的な価値を高めることであると考えます。

私たちTHKグループは、時代に適した経営と迅速な意思決定により、グローバル競争に負けない体制作りを努めるとともに、日々のオペレーションを長期的視点に基づいて遂行しています。そして、「創造開発型企業」として、これまで蓄積してきたコア技術を最大限に生かし、新製品開発や市場開拓などにも積極的に挑戦する事で、企業価値の増大を目指してまいります。その一方で、社会との共生を忘れることなく、地球環境への配慮やコミュニティとの関係を確立し、企業市民としての責任も果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、THKグループの事業活動に対しご理解とご支持を承り、心から感謝いたしております。当期の業績の結果、中間期と期末を合わせた利益配当金は一株あたり15円とさせていただきますが、今後も安定的な配当の継続を基本とするとともに、業績に応じた積極的な利益配分も実施させていただきます所存です。

21世紀も3年目に入りました。国内経済は低迷が続き、世界経済の不透明感も払拭できない状況が続いています。THKグループは役職員一丸となり、柔軟かつスピーディーな対応をもって、困難な局面を打破してまいりますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

寺町 彰博

代表取締役社長
寺町 彰博

